

令和5年3月23日
鉄道局 技術企画課

令和4年度 鉄道貨物輸送における偏積対策に関する検討会（第4回）の開催について

令和3年12月28日、山陽線瀬野(せの)駅から八本松(はちほんまつ)駅間でJR貨物の貨物列車の脱線事故が発生しました。原因については、運輸安全委員会で調査中ではありますが、コンテナに積載した荷物の偏りが影響したと推定されております。

偏積が原因と推定される脱線事故は、これまでも平成24年4月及び平成26年6月に江差線で発生し、対策が講じられていたにもかかわらず、再度発生したことから「鉄道貨物輸送における偏積対策に関する検討会」を設置し、令和4年8月よりコンテナ内の積荷の偏積を防止するためこれまで実施した対策の検証及び方策の検討を行ってまいりました。

今般、検討をとりまとめるにあたり第4回検討会を下記のとおり開催いたします。

記

1. 日 時： 令和5年3月27日（月） 13時30分～15時30分
2. 場 所： 国土交通省 中央合同庁舎3号館6階 鉄道局大会議室【ウェブ会議併用】
（東京都千代田区霞が関2-1-3）
3. 構成員： 別紙のとおり
4. 議 事：
（1）とりまとめ（案）について
その他
5. 取材等：
会議は非公開です。撮影については冒頭挨拶のみ可能です。撮影を希望される方は、3月24日（金）17時までに以下の必要事項を記入の上、メールにてお申し込みください。
件名：鉄道貨物輸送における偏積対策に関する検討会 撮影希望
本文：[1]氏名（ふりがな）、[2]所属、[3]電話番号、[4]メールアドレス
送付先：[hqt-tetsudou-ki_jyun★gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-tetsudou-ki_jyun@gxb.mlit.go.jp)
（「★」を「@」に置き換えてください）
 - ・ 冒頭撮影は、会議開始10分前に中央合同庁舎3号館6階鉄道局大会議室前にお集まりください。
 - ・ 37.5度以上の発熱が確認された場合は入館できません。
 - ・ 会議資料は後日、国土交通省ホームページにて公表する予定です。
https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_fr7_000046.html

【問い合わせ先】

鉄道局技術企画課 中島、関根

電話：03-5253-8111（内線40-704、57-865）、03-5253-8546（直通）

令和4年度 鉄道貨物輸送における偏積対策に関する検討会 委員名簿

(順不同、敬称略)

委員

吉橋 宏之	公益社団法人	全国通運連盟	専務理事
中村 文彦	公益社団法人	鉄道貨物協会	常務理事業務部長
日比野 有	公益財団法人	鉄道総合技術研究所	研究開発推進部 主管研究員
佐藤 安弘	独立行政法人	自動車技術総合機構	交通安全環境研究所 交通システム研究部長
小暮 一寿	日本貨物鉄道株式会社	取締役兼執行役員	安全統括本部長
佐々木 康	日本通運株式会社	ロジスティクス・ネットワーク事業本部	通運部専任部長

国土交通省

奥田 薫	大臣官房	技術審議官 (鉄道担当)
権藤 宗高	鉄道局	技術企画課長
黒川 和浩	鉄道局	安全監理官
益本 宇一郎	鉄道局	鉄道事業課 貨物鉄道政策室長
勘場 庸資	総合政策局	参事官 (物流産業)

オブザーバー

野尻 知巳	日本製紙連合会	物流委員会委員長 (日本製紙株式会社 取締役 (兼任) 執行役員 営業企画本部長)
北爪 正弘	日本製紙連合会	参事 紙・板紙部長
吉村 一元	経済産業省	製造産業局 素材産業課長